上越で震度5弱

長野など震度3

3日午前9時26分ごろ、新潟県上越市で震度5弱の地震があった。長野県内では長野市北部、中野市、飯山市などで震度3を記録、広い範囲で揺れを観測した。気象庁によると、震源地は新潟県上越地方で、震源の深さは22キロ。地震の規模はマグニチュード（M）4・7と推定される。

気象庁によると、震源付近では2日に1回、3日に2回、震度4の地震が発生している。この地域では1990年12月にも、M5～4級の地震（最大震度4）が立て続けに起きたことがあり、「今後1週間程度、強い揺れに注意が必要」としている。

新潟県などによると、上越市と妙高市の計3カ所で水道管から水が漏れた。2市の小中高校計8校では、体育館の天井パネルが落下したり、校舎の壁に亀裂が生じたりするなどの被害があった。JR信越線は黒姫（上水内郡信濃町）―直江津（新潟県柏崎市）間で一時運転を見合わせ、約3時間半後に再開。普通列車上下2本が運休した。

県内では、坂城町、坂城町、松本市で震度1。

2日以降に発生した主な地震
（規模は一部速報値。震度は上越市）

発生日時	地震規模	最大震度
2日午後0時35分	M4.0	4
3日午前6時37分	M4.5	4
6時39分	M3.7	3
6時52分	M4.6	4
6時57分	M3.3	3
9時26分	M4.7	5弱

M4級 続く可能性

震源近く「数日から1週間」

気象庁によると、新潟県上越地方の一連の地震は、震源が上越市内のほぼ同じ場所に集中。地殻のひずみが解消するまで「しばらく今回と同じM4級の地震が発生する可能性がある」とし、震源近くでは今後も震度5弱程度の揺れもありえる―としている。発生期間は「数日から1週間程度」と見通した。

新潟県境の県北部では住民や自治体に緊張感が走った。

震度3を観測した飯山市では、道路や河川、上下水道などの担当職員が出勤して情報収集。午前6時台の地震直後に出勤、いったん帰宅した後に再出勤した湯本登喜一・消防防災係長は「被害がなくてよかった」。

上水内郡信濃町役場でも課長級職員らが役場に集合した。日直の男性職員(51)は「揺れが続いているので、緊張している」と話した。

2007年7月の新潟県中越沖地震で強を観測は、住民がえた。同町口鉄枝さんから飛び出寝室から廊下へ布団を持歳代の会社傾いて玄関いよう、けて「逃げた。